

平成29年3月

絹中学校保護者様

平成28年度学校評価結果について

小山市立絹中学校長 柏崎 正喜

平成28年12月8日～12月15日、生徒・保護者を対象に学校評価アンケートを実施しました。その後、その結果をもとに教職員による自己評価を実施しました。さらに、学校関係者（PTA役員・学校評議員）に評価していただきました。その概要が下記のとおりです。保護者・地域の方々にもご一読いただき、絹地区生徒のさらなる健全育成に向けご協力くださいますようお願いいたします。

記

<○はよい点、▲は課題となる点です。太字が改善策です。>

1 学校経営全般について

- 全体としてよい回答でした。
・学校全体に活気があると回答している生徒が多いです。（生徒評価99.0%）

2 開かれた学校について

- 全体としてよい回答でした。
・「絹中だより」等で教育活動を紹介したり、学校行事で生徒の様子を見ていただく機会を多くもったりして、絹中への理解を深めていただいています。

3 学習指導について

- ▲わかりやすい授業づくり
・昨年度に引き続き、主に以下の3点に力を入れて授業の充実に努めてきました。

<教え方の基礎・基本の徹底に努める>

- 1 授業のねらいを示す**
- 2 授業を振りかえる活動をする**
- 3 生徒に自らの考えを書く習慣を付けさせる**

これらは今後も継続し、授業の改善・充実に努め、生徒の学力向上に努めていきます。

▲家庭学習の取組

<保護者の理解・協力を仰ぐ>

- 1 ノーテレビ・ノーゲームデー（月曜日）の推進**
部活動を実施しない月曜日には、家事を手伝ったり、語らいの時間を持ったりするなど家族との時間を大切にすることと、家庭学習の時間をしっかり確保し、学習内容の定着にご協力をお願いしたい。
- 2 家庭学習開始時間を明確にし、決めた時間に自主的に取りかかれるようご家庭のご協力をお願いしたい。**

4 生徒指導について

- ▲基本的な生活習慣
多くの生徒が規則正しく生活しています。一部、テレビやゲームなどに没頭し、生活が不規則な生徒がいます。ゲームは時間を決めるなどのルールをつくり、それらに依存しないことを今後も様々な場面で指導していきます。ご家庭でもご協力をお願いします。

家庭・地域・学校が協力して、子どもの「知・徳・体」のバランスがとれた成長をめざしていきたいと思います。